



平成二十四年四月号 No460

発行〒6660024 川西市久代1丁目5番42号

(株) クシロ内 へら研神クラブ

TEL 0727597023 FAX 072598615

編集 稲森 亨 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘
明石 徹、郷田 満、柴田忠幸、藤井秀和、松下英樹

三月例会

三月十一日(日)、兵庫県加古川水系に於いて、会員37名とオープン参加1名の参加を得て開催した。

午前6時30分、加古川大堰下流右岸駐車場に集合。

稲森会長の挨拶、郷田理事長より新入会の川村静香さんとオープン参加の尾高さんが紹介されました。続いて競技方法の説明、釣況報告が元吉さん、田路さんより行われ、寒さの影響であまり釣れておらず、水管橋右岸のワンドで釣果があっただけとの事。

アリーで釣り場へと車を走らせるが、氷点下まで冷え込み、モジリも殆ど無く過去の実績を頼りに美嚢川、加古川の水管橋河岸に入った。

前日の雨もさほど降らず、水位も下がり期待薄の状態の中、美嚢川に入った北尾さんが良型2枚を早くもゲットの情報が！。

加古川バイパス左岸上流では40cm上が釣れているとの情報も。しかし、全体としては厳しい状況が続き、1枚のへらブナがまたちや遠かった。

午後4時、検寸終了。



三月例会成績表

(へらブナ二尾長寸)

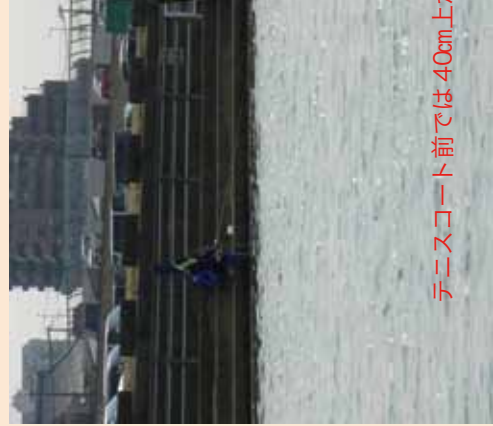
優勝	北尾 博之	76.	5cm	470点
2位	谷名 正博	74.	4cm	460点
3位	高木 勇作	73.	4cm	450点
4位	田路 秀一	73.	3cm	440点
5位	藤井 秀和	73.	2cm	430点
6位	柴田 忠幸	71.	9cm	420点
7位	稲森 豊	71.	6cm	410点
8位	尾高 芳夫	71.	5cm	(オープン参加)
9位	白井 良紀	68.	5cm	400点
10位	安藤紀久夫	42.	8cm	390点
11位	元吉 茂司	39.	3cm	380点
12位	板東 英昭	37.	0cm	370点
13位	栗原 天高	36.	0cm	360点
14位	岡田 寿夫	34.	8cm	350点
15位	山本 真一	33.	5cm	340点
16位	熊田 智文	33.	4cm	330点

(以下参加点100点)

- 網島 清一、森田 定美、瀬野 利夫、
- 佐藤 忠純、足立 戒朗、田中 秀雄、
- 松下 英樹、井上 裕之、杉山 健一、
- 伊藤 規行、鈴木 誠司、藤井 栄子、
- 脇阪 博蔵、川村 静香、滝沢 亨、
- 郷田 満、加藤 仁、明石 徹、
- 三木 修、大橋 充、川上大二郎、
- 柴田美恵子



3月例会スナップ



テニスコート前では40cm上

美嚢川のへらブナ



水管橋左岸ワンドの白井さん



水管橋右岸下流の田中名人も

色んな道具を色々な方に頂きま
また、一つ一つの道具に興味を持
ムキ作りにも挑戦してみました
これはまだ僕には早かったようで
これから少しずつ上達して、皆様を
感えるようになりたいと思います。
その後、二十年後、このへら阪研神ウ
が僕にとって宝物になりますよう

型釣りの研究会 (親睦会)

二十六日(日)、いつもより少し
7時集合、夕方地合いも期待し午
終了の予定で、岡山県の七区調整
りその周辺の河川に於いて、ゲスト
平井さんを含む20名で開催。

まの気圧配置になり、寒さと西から
風が朝から終日吹き、大荒れの日
七区調整池、百間川、四番川、六
へと入釣。しかし、釣況は悪く午前
百間川で1尾のみ。

長は柴田ご夫妻のお世話で、熱々の
が用意され、雑談を交え和気藹々。
区からは強風の中場所替わりや、辛
く一発狙いと思いきいのポイント

2位 稲森 豊 35.4 cm
3位 松下 英樹 35.0 cm



熱々の豚汁で一息



優勝の平井躍視さん



七区調整池左岸の佐藤さん、
魚を掛けるが痛恨のパラシ!

明石 徹、滝沢 享、大橋 充、
川上大二郎、柴田美恵子

3月例会 加古川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ
優勝 北尾博之	1.5号	0.8号	上8号 下6号	上下とも いもグルテン、α21
2位 谷名正博	1.5号	1号	上9号 下9号	上 真底 下 いもグルテン、α21
3位 高木勇作	2号	1号	上7号 下7号	上下とも 新べらグルテン
4位 田路秀一	1.5号	0.8号	上7号 下7号	上下とも いもグルテン、α21、 新べらグルテン



優勝者 北尾 博之

集合へ向かう途中、篠山で氷点下
2度、三木で1度と、ここ数日の暖
かさからすると急な冷え込みです。
今日の例会は牛小屋か、水管橋上
手に入ろうかと考えていました。
途中、牛小屋対岸の浅瀬の周辺で
モジリが盛んにあり、魚は浅場に入
っている様でした。
会長挨拶の後、釣況報告があり良

んが来る途中、美嚨川の別所橋でモ
ジリがあり、対岸の中洲に入られる
との事で、ご一緒させて頂く事に。

到着するとポールポジションより
スタートの元吉さんが、荷物を担
いで準備中。河川工事の関係か、以
前は通れなかった葦原に重機で道
が造られていました。

遅れて郷田さんと私も入釣、上手
より元吉さん、郷田さん、私の順で
入りました。上手の方がミオ筋に近
く水深もあり、下手に行くほどミオ
筋から離れ浅くなっていました。

私の所で水深約1.2m、流れが
あるのでとりあえず片キんでスタ
ート。40分ほど打ちましたが、全
く変化が無いのでバランスで引き
ずりながら流す事になりました。

流し始めて2、3投、何かシモっ
た様な感じで合わずが空振り。今度
はクワセを小さくしつかり付けて
流すと、同じ様なアタリで1枚目の
37.5cmが乗って来ました。

同じパターンで20分位の間に
3枚釣る事が出来ました。

その後、20m程下流に移動、水
深は90cm、2回アタリましたが尽

そして今回と3回、加古川で並んで
釣りをさせて頂きましたが、ご一緒
すると何時も良いサイズの魚が釣
れる?優勝、3位、優勝と元吉さん
は良い魚を連れてくる、私の福の神
です。そして、誘って下さった郷田
さん、有難う御座いました。



くまですー、
宜しくお願い
いたします

新人会者 熊田 智文

改めまして熊田智文と申します。
宜しくお願い致します。

僕のへらぶなどの出会いは、小学
生の頃、オトンに連れられ布目ダム
へ釣りに行きました。何も分から
ず、何も釣れず、夜になっても帰っ
てくれないで、ただただ夜遅くまで
軽トラの中で待つていた記憶があ
ります。その時はこんなに楽しい釣
りだとは知る由もありません。

それからは、子供同士で釣りをす
る様になり、毎日のように、学校が

しなくなり、時が流れ三年前、
の同僚から、サザエ採りに誘われ
海に繰り出し サザエには興味
ない僕は、サビキで鰯釣りや投
りでキス釣り等、釣りの楽しさを
い出しました。イカ釣りも何度
試みたのですが、すぐに飽き、
うちへらぶな釣りを思い出しま
た。

最初は近所のドブ川や桂川な
で、アブナや鯉、亀を釣っては
んでいました。まだ、アブナを
だと信じ喜んで写真をおトんに
って「へらとちやう、アブナや
と言われ、「ごがちやうねん
と思っていました。

そして全く意味が分かってい
い可哀相な僕におトンを通して
森会長が日吉ダムへと誘って頂
たのが真のへらぶな釣り道の始
りです。

しかし、へらぶなは、奥深い
で単純な僕には稲森会長の教え
理解するにはあまりにも難しく
乱しながら聞いていたのを覚ま
います。

その後も、しーちゃん(川村毅